



サミール・カヴァルカンテ SAMIR CAVALCANTE

薬剤師・化学スペシャリスト

+55 21 3550 1144

+55 21 99479 0257

samir.cavalcante@lickslegal.com

業務分野

- ・ 特許
- ・ 特許出願手続き
- ・ ライフサイエンス
- ・ 食品医薬品

言語

- ・ ポルトガル語
- ・ 英語

Samir Cavalcanteは、2020年にLicks特許法律事務所リオデジャネイロ事務所へ入所しました。過去にLicks特許法律事務所で、化学特許と特許申請に関わる訴訟の技術顧問を務めていました。原薬と化学防御の意匠および合成化学に関わる複数の国内外の機関で、経験を積んできました。新規有効成分(コリンエステラーゼ活性化剤と抑制剤の意匠と合成化学とその使用、特許出願中)特許2件の発明家であり、次のJCR収録の科学雑誌と科学書籍の査読者を務めています:『Elsevier Books』(2020年)、『Journal of the Brazilian Chemical Society』(2020年～)、『Chemico-Biological Interactions』(2019年～)、『Archives of Toxicology』(2018年～)、『Food and Chemical Toxicology』(2018年～)、『Current Neuropharmacology』(2016年～)。また、2014～2019年にOPCW、ブラジル陸軍および空軍(Galeão Air Base Hospital)主催の化学防御と毒性の課程で講義を行っています。

主な功績

- ・ シュピーツNBC研究所(スイス、2012年、有機合成化学)およびヘルシンキ大学VERIFIN(フィンランド、2016年、核磁気共鳴)にて化学兵器禁止機関(OPCW)フェロー
- ・ OPCW専門家チーム適格メンバー(2014年)「OPCW研究プロジェクトサポート」プログラム(リンエステラーゼ活性化剤と可逆的阻害薬の開発、2016～2018年)受益者
- ・ OPCW & TWAS科学・外交会合ブラジル代表(2017年)
- ・ ブラジル陸軍技術革新機関(AGITEC) — 「Individual Inventor of the Year」(2019年)

学歴

- ・ リオデジャネイロ連邦大学(UFRJ) 有機合成化学・医薬品化学博士課程(Ph.D) (2018年)
- ・ リオデジャネイロ連邦大学(UFRJ) 有機合成化学修士号(M.Sc) (2006年)
- ・ リオデジャネイロ連邦大学(UFRJ) 薬学理学学士号(B.Sc) (2003年)

執筆・論文

- 化学兵器禁止条約に関連する前駆体および化学分解生物のための量子力学的リファレンスペクトラムシミュレーション. *Magnetic Resonance in Chemistry*. 2020.
- アセチルコリンエステラーゼ: 神経変性疾患と化学兵器禁止条約の「ハブ」. *Biomolecules*. 2020.
- 化学神経剤代用物: アセチルコリンエステラーゼ活性化剤開発のための非常に貴重なツール. *Current Organic Chemistry*. 2019.